

令和4年度 授業改善に向けた取組について

1 授業改善推進プランについて

(1) 授業改善推進プランの作成

①ねらい

- ・各種調査の結果やアンケート等の分析を通して、校内で課題を共有するとともに、教育課程に位置付けた目指す児童像の実現に向けた改善策や取組を具体的に検討する。
- ・「基礎的・基本的な内容の定着に関する調査」の結果や、日頃の授業中の様子、学校や児童・生徒の実態から全教科・全学年についての、具体的な授業改善や課題解決策をまとめ、授業改善を図る。

②内容

- ・令和4年度の教育課程に記載している、学力に関する目指す児童像を記入する。
- ・「教科等で育成したい資質・能力」「実態から見える課題」「具体的な取組」を記入する。

(2) 授業改善推進月間の実施

①趣旨

- ・全教員が、授業改善推進プランに基づいた授業を実践する。
- ・授業改善の具体的な手だてを取り入れ、授業力の向上を図る。

②期間

令和4年9月20日(火)～令和4年12月20日(火)

2 授業改善に向けた各校の取組について

(1) 児童・生徒の主体的な学びを引き出すための取組

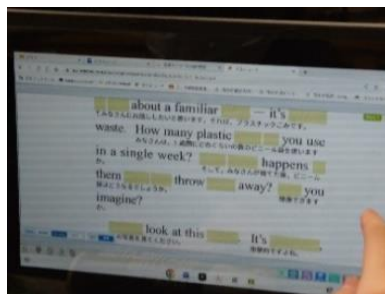
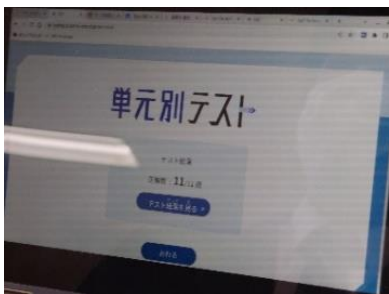
①南池袋小学校〔教師がファシリテーターとなる授業〕

- ・地域の教材や人材を活用：身近な課題を自分事として捉えさえ、探究的な学習を展開している。
- ・児童自身が考え行動する授業：教師は「聞いて」「任せて」「助けて」「見守る」ファシリテーターの役割を実践している。



②西池袋中学校〔ICT機器を効果的に活用した授業〕

- ・デジタル教科書を活用した英語の音読：英文の表示方法を生徒自身に選択させ、個別最適な学びを行っている。
- ・特別支援学級の総合的な学習の時間：意見共有アプリを活用した修学旅行のまとめを行った。



<さらなる授業改善に向けて>

南池袋小学校、西池袋中学校等、研究開発指定校の取組を、令和5年度教育課程説明会の資料に掲載し、各小中学校に普及・啓発を図る。

(2) 対話的で深い学びを実現するための取組

①要小学校〔充実した話し合い活動を行っている授業〕

- ・話し合いの視点を焦点化：児童が目的をもって話し合い活動に参加できるように教師が焦点化した視点を示している。
- ・児童の考えを視覚的に表出：児童に図形や写真を用いて自分の考えを表出させることにより、考えを共有しやすくしている。



②池袋小学校〔めあてと正対したまとめ・振り返りを行っている授業〕

- ・児童の課題を明確化：「友達と協力して自分の課題に取り組もう」というめあてに対し、教師は児童一人一人に自分の課題を明確にさせ、めあてをもたせている。
- ・録画機能の活用：児童はタブレットで録画した自分の動画をもとに、「改善するための取組ができたか」「さらによくするためにはどのようにしたらよいか」について考えることができている。



<さらなる授業改善に向けて>

教員研修や指導課訪問等において「めあて・活動・まとめが一体となった授業づくり」「話し合い活動を通して考えが深まったことを児童・生徒が実感できる授業づくり」について、引き続き指導・助言を行う。

(3) 学力の定着を図るための取組

①朝日小学校 4年生 国語〔学習のゴールを提示し、児童に見通しをもたせている授業〕

- ・学習計画を拡大で示し、常にゴールを意識させている。
- ・発表の仕方を統一し、指導を徹底している。児童は自分の考えに自信をもって発表することができている。
- ・他の単元や教科等で学習した言葉が出てきた際には、その都度確認し、既習学習と関連させた学びを行っている。



②西巣鴨小学校 6年生 社会〔提示する資料の精選や工夫を行っている授業〕

- ・導入で既習内容の確認を必ず行い、基礎的な知識を確実に身に付け問題解決に生かせるようにしている。
- ・資料を精選して提示することで、児童は内容を焦点化して話し合うことができている。
- ・読み取ったことをまとめる文章の文型を示すことで、児童の考えを表出しやすくしている。



自然災害

- ・() () に関わるもの
- () () 高潮、大雨、竜巻
- (土砂災害) () など
- ・() () に関わるもの
- () () () () など

いつでも どこでも だれでも被害にあう。

③巣鴨北中学校 2年生 理科〔基礎・基本の定着を図るための工夫を行っている授業〕

- ・既習内容と結び付けながら授業を展開したり、重要語句の意味を生徒に問いながら繰り返し確認したりして、基礎・基本の定着を図っている。
- ・生徒の意見を端的な言葉で板書にまとめ、学習の足跡の分かる構造的な板書を行っている。



<さらなる授業改善に向けて>

授業観察の際には、1単位時間の振り返りでの児童・生徒の具体的な姿をイメージし授業を設計すること、毎時間の学習の定着度を見取り繰り返し指導していくことについて、指導・助言する。